

■160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-10 塩田ビル 202 TEL: 03-6457-3245、FAX: 03-6457-3246、E-mail: info@ssis.or.jp 2013 年 4 月

一般社団法人 半導体産業人協会

理事長 牧本 次生講演企画委員長 溝上 裕夫

# 講演会のお知らせ

#### 拝啓

ロボットは産業などにおける省力化の有効な手段として長い歴史を持ち、我が国はその技術、 設置実績等で世界をリードしてきました。

一方少子高齢化の進展に伴って、介護や医療支援、生活支援を初めとする多くの場面で人と協調して動作し人を支援するロボットに対するニーズが増大しています。トヨタ自動車(株)理事 高木宗谷氏は、これらニーズの充足によって生活の質を向上させ、豊かな長寿社会を実現することの重要性に早くから着目され、サポートロボットの開発実用化を指揮して来られました。そこで高木氏に、目指す方向から開発実用化の経緯、今後の動向まで幅広くご講演戴きます。多方面の皆様のご関心にお応えするものと考えます。多くの皆様のご来場をお待ち申しあげます。

なお講演会終了後に恒例の懇親会を開催しており、皆様の積極的なご参加を頂ければ幸いです。この 懇親会を人脈交流、情報交換の場として是非ご活用ください。

聴講ご希望の方は下の申込票により事務局までお申込み下さい(E-mail 申込も可。その場合お名前・会員/一般の別・連絡先を明記下さい)。

敬具

#### 【7月度講演会】

講演:『豊かな長寿社会に向けて

人と協調し支援するロボット』

講師: 高木 宗谷 氏

トヨタ自動車株式会社 パートナーロボット部 理事

会期:7月18日(木) 17:00-18:30

講演会終了後 名刺交換会・懇親会を催します。

会場:全林野会館 プラザ・フォレスト(東京・茗荷谷)

(文京区大塚 3-28-7, TEL: 03-3945-6871)

地下鉄 東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅より徒歩7分

参加費: SSIS 会員 聴講料=無料、懇親会=2,000円

一般 聴講料=4,000円、懇親会=2,000円 (参加費は当日会場にて申し受けます)

なお、会員でない一般の方は当日入会可です。

ご案内図 全林野会館 プラザ・フォレスト **☎** 03-3945-6871 東京都文京区大塚3-28-7 ● 地下鉄丸の内線 茗荷谷駅徒歩7分 ▶都バス「千石三丁目」徒歩1分 (早報田・リーガロイヤルホテルー上野松坂窟) ■ 山手線 大塚駅徒歩15分 (上野公園行バス乗車が便利です) 至千石一丁目 - 千石三丁目 。 筑波大附属小学校 大塚窪町 公園 筑波放送 ⊗ 三井住友 大塚三丁目 ②

御茶の水女子大学

SSIS 事務局行(Fax: 03-6457-3246 E-mail: info@ssis.or.jp でも承ります)

## SSIS講演会参加申込票

7月18日の講演会 [ ]、懇親会[ ]に出席します (参加するものに○をお付け下さい)

お名前:

Tel:

(個人会員でない方の場合は団体名もご記入下さい):



■160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-10 塩田ビル 202 TEL: 03-6457-3245、FAX: 03-6457-3246、E-mail: info@ssis.or.jp

#### SSIS 7月度講演会

# 『豊かな長寿社会に向けて 人と協調し支援するロボット』

講師: 高木 宗谷 氏

トヨタ自動車株式会社 パートナーロボット部 理事

日時:7月18日(木) 17:00-18:30

会場:全林野会館 プラザ・フォレスト (東京・茗荷谷)

### < 講演内容 >

- 1. これまでのパートナーロボットの取組み
- 2. パートナーロボットの目指している方向
- 3. 「ものづくり」での人と協調する技術
- 4. 介護・医療・生活支援ロボット
- 5. 産・官・学連携

#### < 講 演 要 旨 >

トヨタはグローバルビジョンとして、「笑顔のために、期待を超えて」というスローガンを 持っています。

いいクルマづくりを通して、いい町、いい社会づくりに貢献することを目指しています。 その中で、パートナーロボットの開発は、未来のモビリティ社会をリードする新しいライフ スタイルの提案として考えています。トヨタパートナーロボットのコンセプトは、人の役に 立つ、人のパートナーとしてのロボットを目指しており、そのためには、「かしこい」能力と 「やさしい」能力が必要と考えています。

そして、世界中で進行している少子高齢化状況下では、疾病・要介護人口が増加の一途をた どっています。

その一方で、労働人口は減少しており、介護負担の増大と介護の質の低下が心配されていま す。その様な社会の状況に於いても、「クオリティオブライフ」の維持向上に貢献して行くこ とを目指し、2006年から、「すべての人に移動の自由を提案する」というビィジョンの元、 介護・医療支援分野を重点にロボット技術活用開発に取り組んで来ました。

今回、今までのパートナーロボットの開発経緯と、11年、12年公開した介護・医療・生 活支援向けパートナーロボットを中心に紹介します。

#### < 講師紹介>

#### 高木 宗谷 氏

#### トヨタ自動車株式会社 パートナーロボット部 理事

1975年 1980年 1991年 1995年	早稲田大学理工学研究科修士課程修了。1975年トヨタ自動車(株)入社。 生技開発部にてレーザ加工技術開発(レーザ加工ロボット)に従事。 ベルギー・ブラッセルのトヨタモータヨーロッパに赴任 生技開発部にてエンジン部品開発に従事。
2001年	生技開発部部長。
2005年	パートナーロボット開発部新設、部長。
	愛・地球博、トヨタパビリオンにてトランペット演奏を中心にしたロボットバンド
	「コンチェロ」を出展。

上海万博日本館にてバイオリン演奏ロボット出展、製造現場での人と協調作業ロボット 2010年

ベッド移乗、自立歩行アシストロボットなど介護ロボット4点発表 生活支援ロボットHSR発表

2011年

2012年 現在、パートナーロボット部

本講演会の情報および協会の活動の最新情報は、ホームページでご覧いただけます。

http://www.ssis.or.jp